

## 目標達成計画

## 【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ホームとしての基本理念は掲げているが、ホーム長の思いを形にした理念であった。ホーム開設から5年目を迎える年でもあり、ケア現場に携わる職員個々の思いが反映された理念をユニット毎に持つことで、より理念を身近に感じながらケアに取り組む体制を整える必要がある。	各ユニット職員で話し合い、自分たちのユニット理念をつくり上げる。 また、自ら掲げた理念を常に意識しながらケアができるような工夫についても各ユニットにて協議し実行する。	灯り学習会(自社学習会)の場を活用し、ユニット理念について学習・理解しながら自ユニットの理念を作り上げる。理念作成にあっては、それぞれの思いが反映されるような方式によりユニットワークを実施する。	6ヶ月
2	33	ホーム全体としての終末ケアに向けた取組みがまったくできていない。ユニットリーダーと管理者の間では協議しはじめているが、ホームとしての指針も定めていない状況にある。	ホームとして終末ケアに向けてどのような考えをもちどのように取り組んでいくのか、職員と共に協議し終末ケアへの第一歩を踏み出す。	灯り学習会(自社学習会)の場を活用し、終末ケアについての学習をし、職員がどのように考えているのかをまとめ、その上でホームとしてどのように取り組んでいくのかを検討する。	1年
3	35	防火対策については、防火設備の整備や地域の方々の協力体制の確立など課題にしていたことをクリアすることができた。しかしその他の災害対策については災害発生時の対応などの対策が明確にされていない状況にある。東北大震災などもあり、今年度は災害対策について確立する必要がある。	災害発生時の対応方法について協議し、その内容を確立させ、マニュアルを作成する。 また、マニュアルに基づいた職員間での情報共有と訓練等を実施する。	主任以上会議や運営推進会議、自治会や役場防災担当と協議をすすめ、ホームの防災マニュアルを作成する。また、その内容について灯り学習会やユニット会議の場を活用し、職員同士で協議共有するとともにマニュアルにそった訓練等を実施する。	9ヶ月
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。